



あおぎり

須坂市立森上小学校
学校だより
H31.2.20NO.11

2月は「逃げる」

少しずつではありますが、春の訪れを肌で感じられるようになってまいりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃より、本校教育活動にご理解・ご協力いただきましてありがとうございます。



雪が降った休み時間。森上山で元気よく遊ぶ1年生



来入児さんへ本の読み聞かせをして
くれている5年生

さて、よく、年度末が迫り、やるべきこと、やらなければいけないことが多くなってくる

様を表した言葉に「2月は逃げる」というものがあります。まさに学校は今そのような状況に突入致しております。今週・来週には今年度最後の参観日があり、1年間の成長した姿を参観いただきます。また、登校日数も、あれよあれよと減ってきており、今日を抜かすと17日間となりました。インフルエンザの方はご協力によりゼロとなり、今のところ安心して1年間のしめくりができる状況です。残りわずかになってきた平成30年度

ですが、1年間の成長を喜び、次年度への課題をはっきりさせ、残りの日々を過ごして参ります。

2月13日校長講話より



「腰骨を立てましょう」(はい)「お願いします」(お願いします)

今日は、インフルエンザの予防ということで、校長先生のお話は放送でしたいと思います。

さて、みなさん、いつものように「あいさつのふりかえり」をしましょう。校長先生がいくつか、投げかけますので、自分のあいさつについて振り返ってみてください。

- ①あいさつをされたら、しっかりと顔を見て返せましたか
- ②あいさつを自分からすることがありましたか
- ③挨拶道路で、学校に来ていた保護者の方や、お客さんに挨拶ができましたか

ふりかえり、最後です。こんな人はいるかな?この頃雪がふることがありますね。学校に来るとき、みんなが通る道の雪かきをしてくれる方へ「ありがとうございます」のお礼が言えた人はいるかな?校長先生は、雪をかいてくれていたら、ありがとうと言える、森上っこになってほしいなあと思います。

さて、今日お話するのは、やるのが当たり前ということについて、お話をします。やるのが当たり前のことにはどんなことがあると思いますか?少し時間をとるので、思い浮かべてみてください。

そうです。食べること・寝ることなんかは、みんな当たり前に行っていますよね。やらないと、生きてはいかれないから、かなり重要な、やるのが当たり前になりますね。では、お風呂に入るとか、顔を洗うなん

ていうのはどうかな？歯を磨くなんていうのもそうだけど……これらはやらなくても生きてはいけそうだけど、やらないと、どうなるかな？（間）

そうだね、やらないと、におったりして人にいやな気持ちを与えたり、汚かったりすると嫌われてしまうかもしれないね。あと、ずっとそうしていると、汚れがずっとたまってしまって不健康でもあるね。そうになると、これも生きていくには大切な、やるのが当たり前のことになりそうだね。

では、みなさん。勉強をすることや、そうじをすることや、忘れ物をしないことや、あいさつをすることなどはどうですか？やるのが当たり前のことかなあ？勉強しなくても、そうじをしなくても、忘れ物をしても、あいさつをしなくても、宿題をしなくても、すぐに命にはかわりがないよね。ならば、やらなくてもよい！！ということで、やるのが当たり前でなくてもよいかな。

う～ん、でもちょっと待って。では、なんで勉強やそうじや、あいさつをしようってみんな言うんだろう？命に直接関わらないことなので、やるのが当たり前のこととは言い切れないのに、どれもこれも大昔から、ずっと、やるのが当たり前、やるのが良いことって言われてきているのはなんでだろう。

さて、みなさんは、どう考えますか？どうして、勉強はするのでしょうか？どうしてそうじはするのでしょうか？どうしてあいさつをするのでしょうか？

学校には、たくさんの当たり前がありますが、お母さんに怒られるから勉強をしますか？先生が注意するのでそうじをしますか？誰かに何かを言われるから、これらのことをやるのでしょうか？

残りの時間、それぞれのクラスで、どうして勉強はするのか。どうしてそうじはするのか、どうしてあいさつはするのかを考えて、みんなで少し意見交換をしてもらえたらと思います。

今できている人も、いない人も、こうやって考えて、言葉にすることがとても大切なことだと思います。

そして、これからみなさんにとって、勉強をやることや、そうじをすることや、あいさつをすることなどを、どうしてやるのかが自分で本当にわかったとき、きっとこれらのことは、当たり前に行えるようになっていくのかなあ、と校長先生は思います。

お話をしっかり聞いてくれてありがとう。このあとの意見交換でどんな意見が出たか、よかったら教えてください。これで、校長先生のお話を終わります」「腰骨を立てましょう」（れい）「ありがとうございました」（ありがとうございました）

おそうじについて、どんな意見が出たかの紹介します。

そつじをしないと学校が汚くなる。心も汚れたまま。（五年生）

自分が一日お世話になった場所をきれいにすれば、物たちもうれしいし、自分も嬉しくなるから。（三年生）

みんながそつじをすると楽しいし、ほこりもなくなるからそつじをします。（二年生）

教室にありがとうのきせきもそつじをします。（一年生）

地域の皆様に支えられて

先日、子どもたちのためにということで地域の皆様よりご寄付をいただきましたのでご紹介させていただきます。

- 廣田産業（株） 廣田 光彦様（タブレット）
 - 丸源鋳工場 湯本 浩司様（図書館の本）
- 未永く、大切に使用させていただきます。



須坂市立森上小学校
校長 田中 菜穂子
電話 245-0236